

令和2年度広島市立広島特別支援学校 学校経営計画

学校評価委員会  
令和3年2月

＜ミッション＞		チャレンジ・実現・貢献					
＜学校経営目標＞							
自立と社会参加を目指す、生きる力を育てる。							
＜ビジョン＞							
可能性へのチャレンジ ・夢や希望の実現 ・社会に貢献							
＜ビジョンの具現化＞							
児童生徒が持てる力を最大限発揮する教育の実践 ・主体的・対話的で深い学びの教育の実践 ・地域社会に関わった教育の実践							
＜学習目標＞							
テーマ	小学部	中学部	高等部				
知識及び技能	○ 基本的な生活習慣に必要な知識や技能の習得を図る。	○ 集団生活に必要な知識や技能の習得を図る。	○ 社会生活に必要な知識や技能の習得と活用を図る。				
思考力、判断力、表現力等	○ 身近な人への思いを伝える力を育てる。	○ 自分で考え、選択する力を育てる。	○ 自分で考え、相手や場に応じた行動する力を育てる。				
学びに向かう力、人間性	○ 人やものに対する興味関心を育てる。	○ 人やものとかかわりながら、意欲的にやり遂げようとする態度を育てる。	○ 人やものとかかわりながら、働く喜びを感じ、主体的に取り組む態度を育てる。				
	○ 人やものとかかわる力を育てる。	○ 集団の中で、友達と協力する力を育てる。	○ 社会の中で、協調する力を育てる。				
領域	中期経営目標	NO	短期経営目標	具体的方策	成果指標	中間評価	最終評価
学部の向上 ・主体的・対話的で深い学びの実現	専門性の向上	1	主体的・対話的で深い学びを目指す。思考する力を育むための授業づくりを行う。	【研究発表】 ・授業実践が「ことば」を活用しながら発信したり、伝え合ったりする姿を目指し、国語科・自立活動の授業づくりに取り組む。 ・授業改善を目的し、全体研修や各学部研修会、授業づくりの場を活用し、実践交流を行う。 ・実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。	・国語科指導目標、自立活動の目標を校内で提示。 ・国語科・自立活動の授業づくりシートを作成する。	・6月全体研修で交流の方向性を校内で提示。 ・各学部で授業づくりシートを作成し、これに基づいて授業実践は自立活動の授業づくりを実施。 ・10月間別において授業実践の振り返り、G Suite Meetによる配信や動画等を活用した授業実践を実施。ポスターセッションは感染症対策を厳しく実施し、実施しなかった。	・各学部で授業づくりシートを提示し、国語科、自立活動で授業づくりを促進し、6月の職員研修から実践を行った。アンケート調査で、94%の職員から実践の主体的・対話的で深い学びの取組が評価された。 ・6月の職員研修から実践を行った。アンケート調査で、94%の職員から実践の主体的・対話的で深い学びの取組が評価された。 ・本校の児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実践を促進し、各学部研修会を6回実施することができた。
		2	12年間を貫いたカリキュラムの構築を目指す。学部間の学習指導の体系化、高度化を本校計画で行う。	【教務部】 ・各学部で12年間の学習指導の体系化を図る。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・系統・系列化された単元・年間指導計画を作成、実施し、修正を行う。	・今年度のものを修正し12年間の学習指導の体系化を図る。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の系統性を検討し、新年度で作成された今年度「音楽」「国語」「保健」の単元・年間指導計画を作成する。	・振り返りシートを生かし、令和3年度の「国語工作」の単元指導計画を作成することができた。 ・12年間の学習指導の体系化を図る。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。	
		3	児童生徒の健康の促進と望ましい生活習慣（歯磨き）の確立を目指す。	【保健指導】 ・歯磨きの歯みがき指導を行う。歯磨きの歯みがき指導の目標を設定し、自ら歯みがきを行う力を育てる。 ・歯みがきと歯磨きをもち、意欲的に取り組むことができる。 ・正しい歯みがきの方法を教養しながら、歯みがきができる。 ・むし歯や歯肉炎を防ぐための知識を生かして実践できる。	・歯磨きの歯みがきについて、感染症の歯みがき指導を行う。歯磨きの歯みがき指導の目標を設定し、自ら歯みがきを行う力を育てる。 ・歯みがきと歯磨きをもち、意欲的に取り組むことができる。 ・正しい歯みがきの方法を教養しながら、歯みがきができる。 ・むし歯や歯肉炎を防ぐための知識を生かして実践できる。	・1学期には、夏休み期間日の変更に合わせて歯磨きの歯みがき指導を実施し、歯みがきの方法についての指導を行うことができた。 ・歯磨きの歯みがき指導の目標を設定し、自ら歯みがきを行う力を育てる。 ・歯みがきと歯磨きをもち、意欲的に取り組むことができる。 ・正しい歯みがきの方法を教養しながら、歯みがきができる。 ・むし歯や歯肉炎を防ぐための知識を生かして実践できる。	・歯みがきの際には、教師や児童生徒と対話して行い、歯みがきの歯みがき指導の目標を設定し、自ら歯みがきを行う力を育てる。 ・歯みがきと歯磨きをもち、意欲的に取り組むことができる。 ・正しい歯みがきの方法を教養しながら、歯みがきができる。 ・むし歯や歯肉炎を防ぐための知識を生かして実践できる。
		4	卒業後の豊かな生活を目指し、個別のニーズに応じた進路指導を行う。	【進路指導】 ・生徒一人一人のニーズに応じた支援ができるよう教務部と連携し、進路指導を行う。 ・生徒の実態を把握し、進路決定に向けて本人保護者のニーズに応じた取組を行う。	・保護者研修会前に教職員の研修会を実施する。 ・就職率40%を目指す。	・今年度は3割を超える必要があり、就職率の目標を設定する。 ・就職率40%を目指す。	・就職率40%を超える必要があり、就職率の目標を設定する。 ・就職率40%を目指す。
学部の向上 ・主体的・対話的で深い学びの実現	専門性の向上	5	ICTの活用（授業改善、放送教育）を推進し、教材や指導方法の活用を目指す。	【情報教育】 ・授業実践の成果を各学年に発表し、実践交流を行う。 ・実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。	・実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。	・G Suiteの活用は今年度中での人数で実践し、パソコンを操作しながら授業を行うことができた。 ・活用について行きたいという意見が前年より増加している。活用についてG Suiteの活用を始める。	・各学年での実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。
		6	カリキュラムマネジメントの観点で各学部で授業改善し、学部間や各学部研修会等を活用し、実践交流を行う。	【各学部】 ・各学部で授業改善を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の授業改善を促進し、実践交流を行う。	・各学部で、事例研修会を実施する。 ・各学部の授業改善を促進し、実践交流を行う。	・各学部で、事例研修会を実施する。 ・各学部の授業改善を促進し、実践交流を行う。	
		7	安全かつ清潔な環境を整備し、児童生徒が主体的に活動できる整った教育環境づくりを行う。	【各学部】 ・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	
		8	校舎内外の美化に努め、教育環境を整える。	【生活指導】 ・校舎内外の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・校舎内外の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・校舎内外の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・校舎内外の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・校舎内外の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・校舎内外の環境整備を促進し、実践交流を行う。	
学部の向上 ・主体的・対話的で深い学びの実現	専門性の向上	9	いじめの未然防止、早期発見見逃しに努め、いじめへの適切な対応を行う。	【生活指導】 ・いじめの未然防止、早期発見見逃しに努め、いじめへの適切な対応を行う。	・いじめの未然防止、早期発見見逃しに努め、いじめへの適切な対応を行う。	・いじめの未然防止、早期発見見逃しに努め、いじめへの適切な対応を行う。	・いじめの未然防止、早期発見見逃しに努め、いじめへの適切な対応を行う。
		10	児童生徒の障害影響を高め、児童生徒の生活の充実を図るなど教育活動の推進を図る。	【総務部】 ・中央図書室との連携を図り、児童・生徒の読書意欲を高める取組（読書の読みかき）を実施し、読書活動を推進する。	・児童・生徒の読書意欲を高める取組（読書の読みかき）を実施し、読書活動を推進する。	・児童・生徒の読書意欲を高める取組（読書の読みかき）を実施し、読書活動を推進する。	
		11	児童生徒が共通し、自ら進んで主体的に活動できるように環境づくりを行う。	【各学部】 ・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	
		12	「地域に関わった学校」「特別支援教育のセンター」的機能を発揮する学校づくりを推進し、具体化する。	【地域連携】 ・地域に関わった学校づくりを推進し、具体化する。	・地域に関わった学校づくりを推進し、具体化する。	・地域に関わった学校づくりを推進し、具体化する。	
新たな学校づくりの推進	新たな学校づくりの推進	13	地域教育委員会等における高等部の教育課程を作成する。	【教務部】 ・地域教育委員会等における高等部の教育課程を作成する。	・地域教育委員会等における高等部の教育課程を作成する。	・地域教育委員会等における高等部の教育課程を作成する。	・地域教育委員会等における高等部の教育課程を作成する。
		14	「地域に関わった学校づくり」を目指す。学部の充実を図る。	【各学部】 ・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	
		15	教育改善を行い、超過勤務の軽減を図る。	【各学部】 ・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	・各学部の環境整備を行う。実践交流や研修会、ポスターセッションを2回以上行う。 ・各学部の環境整備を促進し、実践交流を行う。	
		16	「地域に関わった学校づくり」を推進し、具体化する。	【地域連携】 ・地域に関わった学校づくりを推進し、具体化する。	・地域に関わった学校づくりを推進し、具体化する。	・地域に関わった学校づくりを推進し、具体化する。	